

平成28年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立吹上小学校
校長氏名	内田 敏夫
作成日	平成 29年 3月 7日

1 教育目標

新しい時代を切り拓く、心豊かでたくましい人間を育成する

(ふ) 深く考え、進んで学ぶ子

(き) 気概をもち、めあてに向かって働く子

(あ) あったかい心をもち、なかまとみがきあう子

(げ) 元気いっぱい、体をきたえる子

2 本年度の取組についての評価

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	◇重点目標は、とても大切であり子どもたちには必要なことから、来年度もぜひとも進めていただきたい。とりわけ、学校の様々な教育活動を「たまも」や「学年・学級通信」を通して知らせていただくことは有意義であり今後も続けていきたい。	◇人間力を高める人権意識を高めることは、各教科学習や道徳の解りやすい授業を通して行ってくれています。さらには、たくさんのお出前授業を活用した豊かな体験活動やホンマモン体験を進めていただいているのでとても嬉しく思っています。	◇指導方法の工夫改善や、自分の考えを「書く」「説明する」「つなぐ」を大切にしたい。また、一人一人を大切にしたい。また、一人一人を大切にしたい指導や、読書の推進、外遊びを奨励なども併せて進めていただければと思います。
取組の状況に対する意見	◆お便りでは、「学校の取り組み・親としてどうあるべきか…」といった内容を知らせてくれているので、学校の様子がよく分かったり親として考えさせられたりする良い機会となっています。また、土曜チャレンジや放課後開放、各種団体への開放が、子どもたちが伸び伸びと活動できる良い機会となっています。	◆今後とも「チーム吹上」を合言葉に、教師と子どもの信頼関係を大切にしたいと思っています。また、玄関ホールに設置している畳コーナーは、ホッとできる空間であり、異学年の子どもたちがお互いのコミュニケーションを育む上でとても良いと思いました。	◆先生方が分かりやすい授業に心がけてくれたり、整理・整頓が行き届いていたりするので、とても落ち着いて勉強ができています。算数科や道徳、各教科学習、体力向上のための朝のバスケットボールや陸上運動の取り組みは、御苦労が大変良いことだと思います。希望者だけでなく全員参加となれば…と思います。
取組の適切さの検証結果に対する意見	○様々な方法で学校の取り組みを知らせていただくことから、学校の様子が良く分かります。今後も続けてほしいです。 ○今年度は参観後の同和・人権研修は、VTRを視聴し各クラスで行い参加者も多くよかったと思います。また、後日の感想はとてもよかったと思いました。	○「チーム吹上」は、学校・地域・社会…みんなで吹上の子を育てていこうとする意識につながりとても良いと思う。 ○ゲストティーチャーによる出前授業や豊かな体験活動の推進は、子どもの感性を高める上でとても良い。今後も続けてほしい。	○考えを説明するために書くことは、課題をより深く理解する上でとても大切なことだから続けてほしい。また、図書室の環境づくりに力を注いでほしい。 ○体力向上のための朝のバスケットボールや陸上運動の取り組みは、とてもよく学校の勢いを感じる。今後も続けてほしい。
改善方法に向けての意見	◎今後も重点目標に示した内容を中心に取り組みを進めてほしい。 ◎書道教室や合唱など、保護者やOBに学校を開放していただいていることはありがたい今後も続けてほしい。	◎人権参観後の懇談会への参加が増えただけでなく、素晴らしい感想を持たれた方が増えてきたことは嬉しいことです。学校と協力しながら人権教育を進めてほしい。 ◎出前授業では、「情報モラル」「LGBT教育」など、SNSに係る内容や性に係る内容など新たな視野が開けた。	◎文武両道をスローガンに掲げて学校教育を推進することには賛成だしとても良いことだと思う。 ◎「うちどく」を毎週末の宿題とすることで、親子で本を読む習慣が確立できるのではないかなと思う。 ◎様々な学習アプリを使った授業が実現できたらと思う。

3 その他のご意見

来年度も、安全・安心な学校生活を子どもたちが過ごせるように、積極的な応援や働きかけ、PTA活動や地域の活動、とりわけ土曜チャレンジを通して、たくさんの方々に参加してもらえるような働きかけをしていきたい。「チーム吹上」は、私たちの学校に対する思いの凝集であり、みんなで盛り上げていきたい。